



**市交通安全指導員会が
表彰される**

富士市交通安全指導員会が、昭和48年の交通安全功労者として、このほど交通安全対策本部長（総理府総務長官坪川信三）から表彰されました。

交通安全指導員会は、昭和40年9月に設立され、市内の14地区から選出された

82名で構成されています。活動は学童の保護を中心とした毎日の街頭活動、安全教育などを通じ、交通安全の確保および交通安全思想の普及に献身的な努力を続けてきました。

■ 県外から582人が就職

中学校や高等学校を卒業して、市内の企業に就職した人を励ます会をさきごろ吉原市民会館で行ないました。今年就職者は1882人（男1041人、女841人）で県外からは582人、県内が339人と市内の就職者を上回っています。



■ 大漁だった白キス釣大会

柏原海岸で4月15日、東海白キス釣選手権大会が行なわれました。今年は例年になくよく釣れ、1度に3匹を釣りあげる人も出たほどで、優勝した河西美次さん（神奈川県）は、720㍓（20匹）でした。

■ 5万人が訪れた百科展

第3回緑と花の百科展を4月8日、市役所駐車場で行ないました。朝から初夏を思わせるような陽気で、約5万人が訪れおおにぎわいでした。

出陳された花木は24000本[㍓]なかでもツツジやサツキ、チューリップ、バラ、マツ、ヒメリンゴなどがよく売れました。今回は、花や木とついでにコイも売りましたが、子どもたちの人気を集め2800匹がまたたくまに売り切れてしまいました。

また、市役所の西側広場では、野だて（裏千家流）やお琴の演奏も行なわれました。

